

## 報告事項②

# 平成 30 年度 公益社団法人日本地すべり学会 事業計画

## 1. 総務部

### (1) 行事

- ① 通常社員総会の開催：平成 30 年 6 月 13 日（一橋大学一橋講堂）
- ② 理事会の開催：年 5 回の予定  
第 1 回平成 30 年 5 月 17 日、第 2 回平成 30 年 6 月 13 日、  
第 3 回平成 30 年 8 月 21 日、第 4 回平成 30 年 11 月、第 5 回平成 31 年 3 月を予定
- ③ 代議員選挙の運営：平成 30 年 12 月～平成 31 年 3 月
- ④ 次年度社員総会の準備：平成 31 年 6 月を予定

### (2) 庶務

- ・ 議事資料および議事録の作成
- ・ 定款・規則・細則の見直し、整備
- ・ 会員数対策WGの補助
- ・ 若手対策事業

### (3) 財務

- ・ 決算書および予算書の作成

### (4) 広報

- ・ HP 内容の更新および情報の充実
- ・ 会員管理システムの維持（メーリングリスト管理）と情報発信の促進
- ・ SNS の活用

### (5) 部会

- ・ 年 2 回程度の開催を予定

## 2. 事業計画部

### (1) 平成 30 年度総会及びシンポジウムの開催

- ・ 日 時：平成 30 年 6 月 13 日 11:00～16:50（予定）
- ・ 会 場：一橋大学一橋講堂
- ・ テーマ：豪雨を誘因とする土砂災害の予測と住民避難行動へのアプローチ

### (2) 第 57 回研究発表会及び現地見学会（新潟県新潟市）の開催

#### ① 県民講演会

- ・ 日 時：平成 30 年 8 月 21 日
- ・ 会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

#### ② 開会式・特別講演・研究発表会

- ・ 日 時：平成 30 年 8 月 22 日～8 月 23 日
- ・ 会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

#### ③ 意見交換会

- ・ 日 時：平成 30 年 8 月 22 日
- ・ 会 場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

- ④現地見学会
  - ・日 時：平成 30 年 8 月 24 日
  - ・見学地：3 コースを予定
- (3)部会
  - ・年間 6 回（偶数月）の開催を予定

### 3. 編集出版部

#### (1)編集委員会活動

- ①編集委員会の開催（12 回）
- ②日本地すべり学会誌 Vol. 55（3）～Vol. 56（2）の刊行（6 回）
  - 特集号の企画：
    - ・ 55（4）「地すべり変動に影響を及ぼす地下水」※シンポジウム連携特集号
    - ・ 55（6）「斜面災害の軽減に向けた社会科学的アプローチ」
    - ・ 56（2）「岩盤崩壊・落石の評価と対策」
- ③日本地すべり学会誌電子ジャーナル（J-stage）の刊行
  - ・ 会員は全号閲覧可能・非会員は 1 年以前閲覧可能
- ④検討中の事項
  - ・ 特集号の企画
  - ・ シリーズ（「地すべりキーワード 101」、「地すべり探訪」）の継続、「空からシリーズ」後の講座・シリーズの企画、フォーラム、談話室の充実
  - ・ 投稿を促進する方策
- ⑤技術報告賞および査読者賞の候補者選定

#### (2)出版委員会活動

- ①委員会の開催（定例 4 月、12 月、必要に応じて適宜開催）
  - ・ 出版・販売計画の作成
  - ・ 出版・販売促進活動の実施
- ②検討事項
  - ・ 出版に関する文書整理・公開

### 4. 研究調査部

#### (1)研究助成

昨年度からの継続課題は以下の 2 課題である。

A：「黒部峡谷の地形形成史と斜面防災への適用」：期間 平成 28～30 年度、  
代表 柏木健司

B：「地すべりの全域運動モニタリングで、その運動に寄与する作用を究明する」：平成 29～31 年度、代表 渡邊達也

今年度は上記課題の継続のみ行い、新規課題の募集は行わない。

#### (2)研究小委員会

研究調査部傘下の研究小委員会としては以下の課題が昨年度より継続している。

A：「斜面動態モニタリングデータに基づく崩壊発生予測研究小委員会」：平成 29  
～34 年、代表 笹原克夫

本学会の、特に中堅以下の研究活動を活発化させるため、研究調査部では上記以外の研究小委員会を、今年度中に立ち上げる予定である。

(2) 地すべり・土石流災害調査報告会

今年度も 例年実施している災害調査報告会を 11 月に開催する予定である。

(3) 研究調査部会

8 月の研究発表会に合わせて部会を開催する。また必要に応じてメール審議による部会を開催する。

(5) その他

## 5. 国際部

(1) 平成 30 年度第 1 回会合（全国大会時を予定）

(2) ICL への参画と各種協力

- ① 斜面防災世界フォーラム（2020）：WLF5 組織委員会・準備会議
- ② IPL 関連業務（ICL 総会出席等）への適宜対応
- ③ 学術雑誌 Landslides の編集作業協力
- ④ 招聘教授 Zekan 先生講演会 平成 30 年 9 月 28 日
- ⑤ その他の協力

(3) その他の継続審議課題の検討

- ・新たな国際会議の企画、運営支援の可能性
- ・SATREPS に関連したシンポジウムの企画
- ・日本地すべり学会の出版物の ICL 経由の宣伝の可能性
- ・研究調査部会の「技術指針の国際対応」委員会との連携

## 6. 表彰委員会

(1) 学会賞（論文賞・技術報告賞・査読者賞・研究奨励賞・谷口賞及び国際賞の審査）

- ・審査（推薦締め切りは平成 30 年 3 月 1 日）
- ・表彰式（平成 30 年 8 月 22 日、朱鷺メッセ（新潟市）

(2) 名誉会員候補の検討

(3) 叙勲候補者の検討

## 7. 会員数対策 WG

(1) シニア WG

計 2 回程度、下記のような活動を計画している。

春期：談話会

秋期：関東近辺の地すべり巡検

(2) 若手 WG

各支部における若手活動への支援

（各支部での若手の研究或いは技術伝承の企画に対して、財政措置）

(3) その他

- ・ 周辺領域の学・協会との連携強化のため、積極的にシンポジウムに講師を招聘したり、当学会から講師を派遣したりする。
- ・ 機会を捉えて、周辺領域の学・協会へのパンフ・入会案内の配付を継続する。

## 8. 北海道支部

- (1) 支部総会：平成 30 年 4 月 27 日、北海道大学学術交流会館（札幌市）で開催予定
- (2) 研究発表会：同上、支部創立 40 周年記念シンポジウムとして企画
- (3) 現地検討会：5～6 月の開催を予定（場所未定）
- (4) 第 1 回支部運営委員会：6～7 月の開催を予定
- (5) 技術講習会：6～12 月の開催を予定
- (6) 第 2 回支部運営委員会：1～2 月の開催を予定
- (7) 広報活動：支部ホームページ公開、通年
- (8) 社会貢献活動等：講師派遣、報道対応、災害調査、随時
- (9) 他学協会との交流活動
  - 北海道地すべり学会、応用地質学会北海道支部、地質学会北海道支部
  - 斜面防災対策技術協会北海道支部、北海道地質調査業協会など

## 9. 東北支部

- (1) 平成 30 年度東北支部総会・シンポジウム
  - ①日時：平成 30 年 4 月 16 日 13：00～17：00
  - ②場所：仙台市戦災復興記念館ホール
- (2) 平成 30 年度地すべり現地検討会
  - ①日時：平成 30 年 10 月初旬～中旬（1泊2日）
  - ②場所：青森県「権現崎地すべり・下前地すべり」を予定
- (3) 若手育成事業 「平成 30 年度 斜面変動研究のための次世代コロキウム」
  - ①日時：年 5 回程度開催（仙台市内）
  - ②参加：20～30 名程度
- (4) 役員会・幹事会・運営委員会
  - ①役員会：随時（仙台市内）
  - ②幹事会：平成 30 年 8 月下旬、平成 31 年 2 月上旬（仙台市内）
  - ③運営委員会：平成 31 年 3 月中旬（仙台市内）
- (5) 35 周年記念事業
  - ・ 地すべりの危険度評価に関する書籍出版に係わる執筆など
- (6) 広報・会勢拡大活動
  - ・ 支部ホームページの常時更新、支部だより発行（平成 30 年 12 月）
- (7) 社会貢献活動（出前講座、講師派遣等）
  - ・ 宮城県砂防ボランティア協会へ講師派遣（平成 30 年 5 月 16 日）
  - ・ 緊急災害時の調査団派遣（通年随時）

## 10. 新潟支部

- (1) 平成 30 年度支部総会、第 46 回地すべりシンポジウム

- ・平成 30 年 6 月 1 日、新潟県民会館小ホールにて開催
- (2)新潟県地すべり災害記録 CD 改訂版出版
  - ・平成 31 年 1 月作業開始、5 月出版
- (3)支部出版物の電子化
  - ・既存支部発行出版物を電子化して管理
- (4)支部 HP の全面更新
  - ・新潟大会の情報提供もあるため、これまでのものを全面更新
- (5)平成 30 年研究発表会（新潟大会）に向けた準備
  - ・事業計画部と連携して準備を進める
- (6)幹事会
  - ・新潟大会の準備のため、支部（実行委員会）幹事会を毎月 1 回開催

## 1 1. 関東支部

- (1)支部総会：平成 30 年 5 月 7 日
  - （東京大学工学部武田先端知ビル 武田先端知ホール）
- (2)シンポジウム：平成 30 年 5 月 7 日
  - （東京大学工学部武田先端知ビル 武田先端知ホール）
  - ・テーマ：地形、地質から見た関東の地すべり
  - ・意見交換会（東京大学アブルボア）
- (3)現地検討会
  - ・平成 30 年 7～10 月 2 回程度
- (4)技術講習会ほか
  - ・若手向け基礎技術講習会 2 回程度
- (5)共催行事
  - ・平成 30 年 10～12 月 （一社）斜面防災対策技術協会関東支部との共催
- (6)運営委員会・幹事会等
  - ①運営委員会
    - 第 1 回平成 30 年 4 月 第 2 回平成 30 年 12 月
  - ②幹事会
    - 第 1 回平成 30 年 4 月、第 2 回平成 30 年 6 月、第 3 回平成 30 年 9 月
    - 第 4 回平成 30 年 12 月、第 5 回平成 31 年 3 月
  - ③斜面防災対策協会関東支部との定例会
    - 平成 31 年 1 月
- (7)災害調査
  - ・災害発生状況に応じて適宜実施
- (8)平成 32 年大会準備活動

## 1 2. 中部支部

- (1)支部運営委員会：平成 30 年 4 月 20 日 長野市
- (2)支部総会及び特別講演会：平成 30 年 4 月 20 日 長野市
- (3)現地見学会・検討会：平成 30 年 9 月下旬 予定 岐阜県

- (4)若手育成行事：平成30年10月中旬 予定 場所未定
- (5)支部シンポジウム：平成30年11月16日 長野市
- (6)中部支部ニュースの発行：平成31年3月31日発行
- (7)支部幹事会：年4回開催

### 13. 関西支部

- (1)第1回運営委員会：平成30年4月6日、京都大学防災研究所
- (2)若手研究発表会：平成30年4月16日、京都大学防災研究所
- (3)総会、シンポジウム：平成30年4月17日、大阪建設交流館
- (4)講習会：平成30年6月予定、香川県予定
- (5)現地討論会：平成30年10月予定、愛媛県予定
- (6)第2回運営委員会：平成30年11月予定、京都大学防災研究所
- (7)会誌「らんどすらいど」 No.34 発行：平成31年2月 予定

### 14. 九州支部

- (1) 総会・幹事会：平成30年5月31日、TKP ガーデンシティ博多アネックス（福岡県福岡市）
- (2) 支部研究発表会・意見交換会：同上
- (3) 現場見学会（支部主催）：平成30年6月1日、福岡県朝倉市
- (4) 現場見学会（斜面防災対策技術協会九州支部・九州地区地すべり防止工事士会共催）：（調整中）
- (5) 技術検討会：平成31年1月（予定）、沖縄県